

月刊

みやぎのボランティア・市民活動情報誌



杜の伝言板

2011

6月号

Vol. 169

毎月1日発行

特集 復興への道

■みやぎNPOプラザ／新しい仲間が増えました！

みやぎNPOプラザ 事務室新入居団体の紹介





▲保育園

ました。もちろん、普段なら有料になるところですが、この大震災の中では、みんなで助け合ってがんばろう！と、特に考えもせずに、「無料で面倒を見るから」と言っていたのでした。それから、近隣の子どもたちがピノックオに集まり、保育士のスタッフたちと楽しく遊ぶ子どもたちの歡声が続いているです。

とても元気なスタッフの皆さんですが、女川町に住んでいる副園長の木村朗美さんは、津波ですっかり家が流されてしまい、避難所暮らしが続いています。また、保育士の三浦由美さんは、水が一階の天井まで上が



▲三浦さんと木村さん

避難所の高齢者も

「行くところがある、することがある、仕事がある、というのは元気になるには大事なことなのよー」と菅原さんは笑って声掛けています。



▲菅原理事長とスタッフ
左:三浦由美さん 右:木村朗美さん

石巻を元気に!

石巻を元気に！

一つは、石巻市立町にピザを焼く
カフェを開店すること。そこでは、障
害を持った人たちが働く就労支援事
業を始めます。もう一つは、高齢者の
多機能型グループホームの開設です。
出きるだけ早く始めたいと着々と準
備を進めています。

なんとパワフルなのでしょう！

確かに復興の道が見えてきました。

震災後は、近くの避難所には、子どもや高齢者も大勢避難していました。津波で、石巻の広い範囲が被害を受けたことから、自宅を失つたり、水が引かず、家には入れなかつたりした人々が、避難所で生活する日が続いています。

一方、何とか瓦礫をよけ、道路が通行できるようになってくると仕事に復帰する人たちも出てきました。しかし、働きに出たい女性たちにどうして、保育所の閉鎖が、復帰するために大きな問題でした。そこで、夢みの里の理事長である菅原桂子さんは、子どもを預かり、保育することにし

多世代交流の概念



◀ ピノキオ

「二階部分は知的障がい者の「ケアホームひだまり」として、障がい者、母親、子どもを含む、多世代が交流する拠点「地域子育て支援交流室」も併せ持つことを目標に始まりました。

そして今年の四月からは、一階で運営していた保育所の子どもたちが増えたことから、向かいの敷地に新たに施設を作り、社会福祉法人として運営が始まっています。

被災しても元気です！



▲無仙深處本來

河口周辺から上流に向け数キロメートルにわたって広範囲が水没するなど、大きな被害が出ました。特に、名取川や北上川など、津波が陸地の倍の速さで川を逆流し、内陸奥まで浸水。海岸のみならず、川沿いの集落も被害を受けました。

波の直撃に加え、津波が北上川の河口から約五十キロメートル上流の地点まで遡上したことで広い範囲で大きな被害がでました。

マグニチュード九、〇を記録した東北地方太平洋沖地震は、海沿いの集落や、名取川などの

▼工作や会話を楽しむスタッフと利用者



八年前から登米市佐沼町で高齢者のデイサービスを行っている特定非営利活動法人さくらんぼくらぶも、営利活動法人さくらんぼくらぶも、地震の被害がありました。利用者さん全員がフロアにいました。普段から、利用者さんの人数に無理がないよう心がけていたことが幸いし、ケガなどもなく地震の対応ができました。利用者さん全員を無事に自宅へ送り届けることができたのはその日の夜遅くでした。

施設の建物は、地震の影響で基礎にひびが入り、建物が傾き、登米市住宅建築課から要注意建物と判断されました。その後は、ライフラインとガソリ

特定非営利活動法人 さくらんぼくらぶ



特定非営利活動法人 どんぐりの家

▲どんぐりの家

大津波の被災地に注目が集まっていますが、内陸部の登米市では地震の被害が出ています。一階がつぶれて屋根が地に着いている家柱が斜めになつたまま建つてある家。その被害の大きさに驚きます。登米市で活動するNPOも被害を受けましたが、気持ちを切り替え、活動を再開しています。

被災しても期待される 高齢者ケアのNPO

登米市の特定非営利活動法人ど

んぐりの家新田に通っていた高齢

者には、南方のデイサービスに移りま

せたが、障害児の放課後ケアの受入

場所は難しく、理事長の石川志穂

田は、閉園した登米市新田第二幼稚園を登米市から無償で借り受け、高齢者のデイサービスと障害児の放課後ケアを、棟を隣にして開設し、真中

の様に食事やおやつを食べる

井が壊れ、浄化槽が破損するなど損傷が激しく、残念ながら閉鎖するこ

とになってしまいました。

一方、従来から運営してきた南方町のどんぐりの家は、食器が割れるなどの被害はあつたものの建物の被害が少なかった為、震災当初から南方の事務所を拠点にした高齢者介護と支援活動を行つことにしました。

町のどんぐりの家は、食器が割れる

などの被害はあつたものの建物の被

害が少なかった為、震災当初から南

方の事務所を拠点にした高齢者介護

と支援活動を行つことにしました。

一方、従来から運営してきた南方

町のどんぐりの家は、食器が割れる

などの被害はあつたものの建物の被

害

6/18 あると便利！リメイクキャンドル作り

式場で使われたキャンドルを再利用して、たまごの殻を活用したエコかわいい卵型キャンドルを作ります。日ごろの節電や急な停電対策にも使って便利！作ったキャンドルは持ち帰れます。

- 日 時：6月18日(土) 13:30～14:30
- 場 所：MELON事務局
(仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台ビル5階)
- 持 物：不要なロウソク(ご自宅にあれば)
タンブラーorマイカップ
- 定 員：10名(先着順)
- 参 加 費：300円
- 申込方法：参加する講座の日にち、氏名、連絡先を下記連絡先まで電話・FAX・メールにてご連絡下さい
- 申込締切：定員になり次第
- 主 催：(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)
- 連 絡 先：TEL:022-276-5118 FAX:022-219-5713
HPあり URL:<http://www.melon.or.jp/melon/>

6/19 健康講座NO.21 家庭でできるストレス、マネジメント!!「ストレスと健康管理」

※東日本大震災の影響により、3月20日から延期となりました。

- 日 時：6月19日(日) 13:30～14:50
- 場 所：みやぎNPOプラザ 第2会議室
(仙台市宮城野区榴ヶ岡5)
- 講 師：小沼三弘氏(交流分析士・健康管理士)
- 対 象：健康づくりに関心のある方
老若男女問わずどなたでも
- 参 加 費：300円
- 主 催：(特活)宮城県健康管理士会
- 連 絡 先：太田重雄(代表)
TEL:022-281-2388 FAX:022-281-0827

6/19 eye eye福祉機器展2011 ～視覚障害者のための生活用具展示会～

目の見えない方・見えにくい方の生活に役立つさまざまな用具を集めた展示会です。見やすさを助ける拡大読書機、音声で読み上げてくれる時計、パソコンの補助ソフトなどが全国各地から仙台に集まります。また、「何でも相談コーナー」も設けます。

- 日 時：6月19日(日) 10:00～16:00
- 場 所：仙台市福祉プラザ1階 プラザホール
(仙台市青葉区五橋2-12-2)
- 参 加 費：無料
- 主 催：(特活)アイサポート仙台
仙台市中途視覚障害者支援センター

東日本大震災 みやぎのNPO 活動情報発信中

掲載情報を受け付けています

【情報送付先】
NPO法人 杜の伝言板ゆるる
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6
TEL : 022-791-9323 FAX : 022-791-9327
E-mail:npo@yururu.com

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト「みやぎNPO情報ネット」では、宮城県の災害ボランティアセンターの情報や義援金情報、その他の震災に関するボランティア募集などの情報を掲載しています。
また、ブログ「東日本大震災 みやぎのNPO活動情報」を立ち上げ、県内のNPOの活動やNPOへの支援情報などを随時発信。もちろん、団体ブログ「ゆるプロ」でも日々情報を更新していますので、ぜひご活用ください。

みやぎNPO情報ネット <http://www.miagi-npo.gr.jp>

ブログ「東日本大震災 みやぎのNPO活動情報」 <http://blog.canpan.info/miyaginpo2011/>

杜の伝言板ゆるるスタッフブログ「ゆるプロ」 <http://blog.canpan.info/yururu>

- 連 絡 先：(特活)アイサポート仙台
HPあり
〒984-0073 仙台市若林区荒町215 荒町中央ビル1階
TEL:022-212-1131 FAX:022-212-1136
E-mail:sisien@sky.plala.or.jp
URL:<http://www15.plala.or.jp/isupport/>

6/23 ▶ 7/7 2011年度 健康教室

- 日 時：6月23日(木)、7月7日(木) 両日10:00～12:00
※9月以降の開催日は別途お知らせします
- 場 所：仙台市福祉プラザ プラザホール
(仙台市青葉区五橋2-12-2)
- 講 師：中島道博氏、斎藤禎子氏
(日本武術太極拳連盟 宮城県連)
- 内 容：★太極拳(入門・初級)
★香功(気功)
★ストレッチ体操
- 参 加 費：年会費3,000円が必要です
- 申込方法：下記連絡先までご連絡ください
- 主 催：(特活)でんでん宮城いきいきネットワーク
- 連 絡 先：〒984-8519 仙台市若林区五橋3-2-1
TEL:022-712-4986 FAX:022-712-4987

6/24 男のバランスチャート～家庭・地域・仕事～

今、家族のひとりとして、地域のひとりとして、何ができるのか…。市民としての三面性—家庭・地域・仕事—に気づき、次の一步を踏み出しましょう。講師は、国の少子化対策などの政策づくりにも関与している、ワークライフバランスの研究家。プライベートでも、共働きの妻とともに、育児、実父の介護に奮闘中。

- 日 時：6月24日(金) 18:30～20:30
- 場 所：エル・パーク仙台 セミナーホール(予定)
(仙台三越定禅寺通り館5階)
- 講 師：渥美由喜氏(株)東レ経営研修所
ダイバーシティ＆ワークライフバランス研究部長
- 定 員：100名
- 参 加 費：500円
- 託 児：お子さん1人 300円
※6月16日(木)までに要申込
先着順、定員になり次第締切
※対象は6ヶ月以上小学校1年生まで
※しょうがいのあるお子さんや上のお子さんに
ついてもご相談ください
- 申込方法：電話・FAX・ホームページにて(宛先は下記参照)
- 申込締切：定員になり次第締切
- 主 催：(財)せんだい男女共同参画財団
- 連 絡 先：エルソーラ仙台 管理事業係
HPあり TEL:022-268-8044 FAX:022-268-8045
URL:<http://www.sendai-i.jp/>

今月の助成金情報

ジャパン・プラットフォーム「共に生きる」ファン

- 助成対象：・東日本大震災の被災地・者に対する緊急から復興までの支援活動全般
・全国にある被災者の避難先における活動
- 対象団体：所定の要件を満たす非営利法人(NPO法人、社団法人、財団法人、社会福祉法人ほか)
※任意のボランティアグループや団体等は含みません
- 助成金額：助成総額は当面10億円
1)前年度の支出実績が50万円未満の団体
1事業あたり100万円まで
2)前年度の支出実績が50万円以上200万円未満の団体
1事業あたり500万円まで
3)前年度の支出実績が200万円以上の団体
1事業あたり1,000万円まで
※設立から1年未満の団体は、過去の活動報告を提出していただき上限額を判断します
※事業内容や組織能力、申請団体の過去の実績によっては、1,000万円の上限を超えて助成することもあります
- 助成期間：事業期間について初回は3ヶ月まで
初回の事業が問題なく実施されたことが確認される場合には、次回申請事業からは最長1年間まで可能とします
- 募集締切：第3次：6月13日(月)～6月17日(金)
第4次以降のスケジュールはホームページ等でお知らせします
- 連 絡 先：(特活)ジャパン・プラットフォーム
事務局事業部(震災担当)
〒100-0013 東京都千代田区大手町1-6-1
大手町ビル2階266区
TEL:03-5223-8891 FAX:03-3240-6090
E-mail:proposal@japanplatform.org

2011年度 東日本大震災復興助成

- 助成対象：東日本大震災の被災による環境問題の改善・解決、及び被災地域での地球環境に配慮した持続可能な社会の復興・再生を行う活動で、所定の対象分野に関わるもの
※「研究助成」では「学際・総合/政策研究」及び「問題解決型研究」であることが必須
- 対象団体：日本国内に拠点をもち、活動実績が3年以上のNPO法人、公益法人、特例民法法人、大学(「研究助成」では公的研究機関、及び協働グループも含まれます)
- 助成金額：1件当たりの上限は設定しません(総額6億円)
- 助成期間：2011年4月～2014年9月までの最長3年6ヶ月
※応募前の活動・研究も遡って助成
- 募集締切：第2回：6月30日(木) 必着
第3回：7月29日(金) 必着
- 連 絡 先：三井物産株式会社
環境・社会貢献部 三井物産環境基金事務局
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-2-1
【活動助成】TEL:03-6705-6156
E-mail:11MBK-KankyoikinTKVCF@mitsui.com
【研究助成】TEL:03-6705-6153
E-mail:11MEF-KenkyuTKVCF@mitsui.com

文化財保護活動への助成

- 助成対象：以下の文化財に対する保護活動
1)美術・工芸品等のほか無形文化財
2)史跡・考古資料等の歴史遺産の保存・修復・公開活用
3)これらの環境保全等に関わる事業や活動
- 対象団体：非営利法人または所定の要件を満たす任意団体
- 助成金額：原則として、1件あたり数10万円～数100万円
- 助成期間：2012年4月～2013年3月までに実施する事業
- 募集締切：6月30日(木) 必着
(被災地からの申請は延長も可能です)
- 連 絡 先：公益財団法人 朝日新聞文化財団
〒104-0061 東京都中央区銀座6-6-7 朝日ビル4階
TEL:03-5568-8816 FAX:03-3571-4032
E-mail:jimukyoku@asahizaidan.or.jp

2011年度(第11回) ファイザープログラム ～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援

- 助成対象：下記の3つの重点課題について、市民団体が行う市民活動および市民研究
1)中堅世代の人々(主に30・40・50歳代)の心身のケアに関する課題
2)心身のケアを得ることが困難な人々の健康の保障に関する課題
3)上記各課題の解決に関連した、ヘルスケアを重視した社会の実現に関する課題
- 対象団体：2年以上の実績があり、日本国内に活動拠点を持つ非営利団体。法人格の有無は問いません
- 助成金額：1件あたり上限300万円
(総額3,000万円、15件程度を助成予定)
- 助成期間：2012年1月1日から12月31日までの1年間に実施されるプロジェクト
- 募集締切：6月30日(木) 必着
- 連 絡 先：ファイザー株式会社 ファイザープログラム事務局
〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7
新宿文化クイントビル
TEL:03-5309-7663 FAX:03-5309-9004
E-mail:pizerpg.office@pizer.com

こ～ぶほっとわ～く基金 福祉活動・研究助成

- 助成対象：高齢者・障がい者・児童の生活支援活動、住みよい社会を作るための調査・研究活動、交流集会・研究会・シンポジウムの開催等の非営利活動
その他、上記の目的を達成するために必要な事業
- 対象団体：宮城県内で活動する非営利の団体・個人
- 助成金額：原則として上限30万円
※これまで3回の助成を受けている場合は対象外
講演会・フォーラム・演奏会などの開催に対しては、全国規模10万円・宮城県内規模5万円をめどに助成
- 募集締切：7月20日(水)消印有効
- 連 絡 先：こ～ぶほっとわ～く基金 事務局
〒981-3194 仙台市泉区八乙女4-2-2
みやぎ生協文化会館ウズ1階
みやぎ生活協同組合 生活文化部福祉・文化活動事務局
こ～ぶほっとわ～く基金係
TEL:022-218-5331 FAX:022-218-5945
E-mail:sn.mfukushinet@todock.jp

東日本大震災 被災地妊産婦さん支援事業 「東京里帰りプロジェクト」

東京に避難を希望する全ての妊産婦さんが東京に避難し、安心して産前産後の生活を送れるよう、東京都助産師会を母体として始動したプロジェクトです。助産師が、妊娠～出産～産褥の経過が正常であることを判断しながら、アットホームな雰囲気で母子のケアにあたります。

●内 容：★東京都内の助産院と一般家庭において、助産師とボランティア家庭が協力し、出産および産前産後の生活をお手伝いします

★助産院に一定期間滞在後は、下記のいずれかの形で都内に数ヶ月滞在。その間も助産師が定期的に訪問しケアを行います(サポートは震災後約1年間を予定)
1)一般協力家庭に移り、ホームステイ
2)行政・企業が準備する施設に入居

●対 象：産前産後の方
●費 用：東京都助産師会の基金や自治体からの補助金、ジョイセフからの寄付金等を充当予定

●主 催：一般社団法人 東京都助産師会
●後 援：一般社団法人 宮城県助産師会
みやぎ子育て・女性健康支援センター

●連絡先：一般社団法人 東京都助産師会
TEL:080-3915-9923(10:00~16:00)
090-4611-0904(時間外)
一般社団法人 宮城県助産師会
TEL:022-297-1551(10:00~16:00)

震災 心のケアグループ～グループで癒しのとき～

「心が折れそう」で孤独感に負けてしまいそうなとき。「自分がいけなかったからだ」と責めすぎてしまうとき。「自分には何もできない」と無力さに打ちのめされるとき。こんな時だからこそ、話し合える仲間が必要です。

●日 時：★仙台市
毎週火曜日 1)14:30~15:30 2)19:00~20:00
場所：広瀬通りのカフェ

※どちらか都合のよい時間においでください
※近日中に多賀城市、塩竈市等でもスタート予定です
★個別カウンセリングも行っています

震災の被害に遭われた方を最優先に行ってます
参加費：3,000円

●参 加 費：無料(カフェでのドリンク等料金は別途必要)
●定 員：各回10名(要事前問い合わせ)

●主 催：はあとランド
●連絡先：〒981-3622 黒川郡大和町もみじヶ丘2-38-9
TEL:022-348-8262、080-5225-7532(担当：佐藤)

HPあり E-mail:nijipapa21@mail.goo.ne.jp
URL: http://plaza.rakuten.co.jp/heartland2389/

東日本大震災「こころのサポートルーム」

復興支援活動のサポート拠点となっている仙台市市民活動サポートセンターにおいて、被災者および救済支援者のこころのサポートを行っています。面談をご希望の方は下記電話での予約も可能。そのまま電話での相談にも受け付けます。
※秘密は厳守いたします。

●場 所：仙台市市民活動サポートセンター7階
●時 間：木・金・土曜日 10:00~16:00
●参 加 費：無料
●主 催：(特活)仙台交流分析協会
●連絡先：こころのサポートルーム
TEL:022-265-0441

障がい者の皆さんへ 生活で困っていませんか？ 何でもご相談ください。

今回の震災で困っている障がい者の皆さんを支援したいという全国の障がい者団体から支援を受け、活動を開始しました。困っていることがあれば、私たちのところまでご相談ください。また、困っている障がい者の方などをご存知の方は、こうした支援があることをお伝えください。

●相談内容：物資が欲しい、介助が必要など、どんなことでも構いません

●受付時間：電話は10:00~18:00、FAXは24時間

●申込方法：TEL、FAXにてお問い合わせください

●主 催：被災地障がい者センターみやぎ

●連絡先：〒982-0011 仙台市太白区長町1-6-1
(CILたすけっと気付)
TEL:022-746-8012 FAX:022-248-6016

● ● ● 電話相談 ● ● ●

女性の悩み災害時緊急ダイヤル

避難生活で抱えている困りごとや単身の女性や母子家庭の抱える生活上の不安、親や親族との突然の同居による介護や世話など、女性が抱えるさまざまな悩みの相談に女性スタッフが対応します。一人で悩まず、ぜひ相談してください。

●相談電話番号：022-224-8702

●相談日：月～土曜 9:00~15:30 (日曜日、祝休日を除く)
※終了時期については現在未定です

●主 催：(財)せんたい男女共同参画財團/仙台市

仙台いのちの電話

仙台いのちの電話は震災後、毎日24時間態勢でご相談をお受けしております。この度の東日本大震災に遭われた方も、つらい思いをひとりで抱え込まず、いのちの電話へどうぞお話し下さい。また、お困り事、お悩み事をご遠慮なくご相談ください。

●相談電話番号：022-718-4343

●相談日：毎日24時間

●主 催：(社福)仙台いのちの電話

●連絡先：〒981-8691 日本郵便仙台北支店 私書箱26号
TEL:022-718-4401 FAX:022-718-4431

認知症に関する相談

認知症の方への接し方、徘徊時の対策、上手に受診させるには…など、お困り事、お悩み事をご遠慮なくご相談ください。

●相談電話番号：022-263-5091

●相談日：毎日9:00~16:00

●主 催：公益社団法人認知症の人と家族の会 宮城県支部
●連絡先：〒980-0014 仙台市青葉区本町3-7-4
HPあり 宮城県社会福祉会館2階

TEL/FAX:022-263-5091

URL: http://www.miagisibu-alz.org/

震災対策相談電話

マンションの復旧、復興、快適な居住環境の再確立に向けて、震災対応相談専用電話を開設しました。建物・設備・敷地の被害判

定、安全確認は？被害克服に果たす管理組合の役割とは？復旧の手続きは？など、震災に関することは何でもご相談ください。

●相談電話番号：022-398-3021

●相談日：毎日10:00~16:00

●主 催：一般社団法人 宮城県マンション管理士会

●連絡先：〒981-3135 仙台市泉区八乙女中央5-21-6-103
TEL:022-218-2003 FAX:022-373-5772

E-mail:miyagimk_jimukyoku@miyagimk.com

URL: http://www.miagimk.com/

● ● ● 講座・イベント ● ● ●

NPOのための専門相談

【法人設立・団体運営相談】

●日 時：毎週水曜日 13:00~17:00

【経営相談】

●日 時：6月8日(水)、8月2日(火) 両日13:00~17:00

【会計・税務相談】

●日 時：6月23日(木) 13:00~17:00

【共通事項】

●定 員：3団体(先着順) ※要予約。相談時間は1団体約1時間

●場 所：みやぎNPOプラザ

●主 催：宮城県(みやぎNPOプラザ)

●連絡先：みやぎNPOプラザ(連絡先はP6をご覧下さい)

被災したNPOのためのなんでも相談

東北地方太平洋沖地震後のNPO運営や、経済的な二次被害NPOに対し、社会保険労務士と中小企業診断士のカウンセラーが、無料で相談に応じます。

●日 時：6月の毎週木曜日 13:00~17:00

※日程を変更する場合があります

●場 所：みやぎNPOプラザ

●定 員：2団体(要予約、先着順)

●主 催：宮城県(みやぎNPOプラザ)

●連絡先：みやぎNPOプラザ(連絡先はP6をご覧下さい)

幸せな子連れ再婚家族になるための フレ・ステップファミリーセミナー

「ステップファミリー」ってご存知ですか？夫婦のいずれか、もしくは双方が、前のパートナーとの子どもを連れて再婚した時に誕生する家族のことです。今回のセミナーを通して、「ステップファミリー」を知ることで、自分自身や家族との関係を新しい視点で見つめ直す良い機会にしていただけたら幸いです。ぜひ、多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております！

●日 時：6月12日(日) 14:00~16:00

●場 所：みやぎNPOプラザ 研修室

(仙台市宮城野区榴ヶ岡5)

●講 師：緒倉珠巳氏(SAJ代表)

●内 容：★子連れ再婚にありがちな課題

継子が可愛く思えない、家族でいても孤独に感じるなど

★課題にどう取り組むか

ステップファミリーの特徴を知る、コミュニケーション

の質を向上させる

★心強い味方

専門家の助けを借りる、サポートネットワークに参加する
●対 象：シングルママ・パパ、シングルさんの彼・彼女、子育て支援の方、既に再婚している方などなどなたでも

●参加費：500円

●託児：要事前申込(人数、年齢をお知らせください)
託児費用 1人目700円、2人目以降500円

●申込方法：名前、参加人数、託児の有無を電話またはメールで申込

●主 催：ステップファミリー・アソシエーション・オブ・ジャパン(SAJ)

●連絡先：TEL:070-5574-2827

HPあり E-mail:leaves@saj-stepfamily.org
URL: http://www.saj-stepfamily.org/

6/12 あきらちゃん＆ラーメンちゃん＆リカちゃん あそびうたコンサート

「ラーメン体操」でおなじみ、あきらちゃん＆ラーメンちゃん＆リカちゃんのステージを3人バージョンでお届けします！ユーチューブで話題の震災復興のためのメッセージソング「明けない夜はないから」も、仙台では初披露の予定です。大人も子どももたくさん歌って遊んで笑って元気になろう！！※コンサートの収益の一部は「子どもの笑顔元気プロジェクト」に義援金として寄付させていただきます。

●日 時：6月12日(日)
【午前の部】10:30~12:00 【午後の部】14:30~16:00

●場 所：宮城県建設産業会館 1階大会議室
(仙台市青葉区支倉町2-48)

●参 加 費：大人1,500円 子ども1,000円(2歳以上小学生以下)
※全席自由、当日券は各500円増し

●申込方法：ローソンチケットにて(Lコード:22030)

●主 催：アトリエ自遊楽校

●連絡先：(担当：渡辺)
TEL:276-8864

HPあり URL: http://jiyuugakko.jugem.jp/

6/15 フラワーボランティア養成講座(初級)

「花でコミュニケーション」を理念に、フラワーセラピーを学び、花の専門ボランティア・フラワーセラピストを目指します。講座は6ヶ月12回で、初回は6月15日を予定しております。

●日 時：第2・4水曜日(初講 6月15日(水)予定)

●場 所：みやぎNPOプラザ(仙台市宮城野区榴ヶ岡5)

●受講費：21,000円(花材費 別途要)

●主 催：フラワーセラピー研究会仙台

●連絡先：(担当：上野)
TEL:090-9428-4342

6/16 第4回 歌声喫茶

今年も桜の花が咲きました。何事もなかったかのようにいつものように、「否」それ以上に美しく咲いていました。「すごいなー」と眺めているとなんだか元気が出てきました。震災前の生活を取り戻すには元気で生き生きと毎日を過ごすことが大切なと思いました。第4回「歌声喫茶」を開きますので、一緒に楽しみましょう。

●日 時：6月16日(木) 14:00~

●場 所：さんきゅうハウス(仙台市太白区緑ヶ丘1-3-7)

●参 加 費：500円(お茶、手作りお菓子付き)

●主 催：さんきゅうハウス

●連絡先：〒982-0021 仙台市太白区緑ヶ丘1-3-7
TEL/FAX:022-248-1257(菅原)

携帯:090-6788-0924(菅原)

information

5月15日までにゆるる編集部に届いた情報です。
詳細は各情報の連絡先にお問い合わせください。

●●● ボランティア募集 ●●●

東日本大震災における 被災者支援・復興支援ボランティアの募集

今回の震災は未曾有の規模であり、復興には非常に長い時間を要するため、長期に渡る継続的な支援が必要とされています。そのため、POSSEでは、若者を中心に、若者の手で、復興支援のボランティアを長期間に渡っておこなっていく予定です。今回の震災復興に関心を持ち、ボランティアとして参加して頂ける方のご連絡をお待ちしております。

- 活動内容：★仮設住宅・見なし仮設への引っ越し支援
- ★被災学生への就学・就労支援
- ★被災地における生活相談、労働相談
- ★被災地の実態調査、政策提言

- 募集主体：仙台POSSE
- 連絡先：〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-1-3
HPあり
- 仙台市市民活動サポートセンター気付
TEL:022-266-7630
E-mail:sendai@npoposse.jp
URL:<http://sendai-posse.com/>

杜の都のアート展 イベントボランティア実行委員募集！

毎年、春・夏・秋に定禅寺通りで開催している「杜の都のアート展」の開催準備をお手伝いいただける実行委員を募集しています。

- 活動日時：月1～2回程度(11月まで)
- 活動場所：実行委員会事務所
- 活動内容：★チラシ発送作業
- ★出展者受付データ入力
- ★協賛金依頼
- ★当日会場設営・撤去など
- 申込方法：氏名、年齢、職業を明記の上、E-mailにて申込。詳しい年間スケジュールをお送りいたします
- 募集主体：杜の都のアート展実行委員会(担当:中村)
- 連絡先：〒980-0014 仙台市青葉区本町2-16-15
HPあり
- E-mail:mail@jsm-art.net
URL:<http://www.jsm-art.net>

看護職・介護職、送迎、被災地での生活支援ボランティア募集

(社福)東北福祉会、宅老所・グループホーム全国ネットワークなどと一緒に、「東北関東大震災・共同支援ネットワーク」を立ち上げました。一緒に活動してくれる介護スタッフや生活支援コーディネーターを募集しています。

- 募集職種と活動先：
 - 1)介護職・看護職
介護施設や在宅介護サービス事業所など
 - 2)生活支援コーディネーター
避難所や高齢者宅などへの訪問、地域サロンの実施、被災家屋の片づけなど
 - 3)事務局コーディネーター
ニーズとボランティアの調整
 - 4)送迎ボランティア
仙台・石巻、石巻市内、仙台・仙南の派遣ボラ

ンティアの移送
※運転業務経験者を歓迎。また、送迎で使う車両(ワンボックスカー)の協力をお願いします

5)配食・調理ボランティア
国見・千代田のより処「ひなたぼっこ」
6)話し相手・安否確認、片付け、買い物代行など
在宅(高齢の一人暮らし・高齢者夫婦・障害者)

●募集主体：東北関東大震災・共同支援ネットワーク
●連絡先：国見・千代田のより処「ひなたぼっこ」
HPあり ((特活)全国コミュニティライフサポートセンター)
〒981-0936 仙台市青葉区千代田町1-13
TEL:022-301-8820 FAX:022-301-8821
携帯電話:080-1651-6420
E-mail:kyoudoune@gmail.com
URL:<http://www.clc-japan.com>

宮城県復興支援ボランティア募集

- 活動内容：【常時活動】
 - ★物資搬送・避難所におけるヒアリングボランティア自家用車を使用し(ガソリン自己負担)避難所に物資搬送し、搬送時において近隣に新しく開設した避難所や個人宅において困っている人がいないかどうかヒアリングする。また、当団体のプロジェクトの説明を行い、意向を確認する等
 - ★ITスタッフ(写真の整理、パソコンデータ作業)
(土日のみ活動)
 - ★子ども広場ボランティア
(支援要望があった時の活動)
 - ★炊き出しボランティア
- 活動期間：1日～1ヶ月以上
- 応募資格：
 - 1)平成23年4月1日現在、満15歳以上(高校生以上)の方で心身共に健康な方
 - 2)上記ボランティア業務に理解があり、上記活動に関心のある方
- その他：
 - 1)交通費・食事・宿泊、保険等すべて自己負担
※但し時間・期間により宿泊、食事相談
 - 2)被災地までの交通手段については各自で対応
※ただし、自分で行けない場合は要相談
- 募集人数：50名(個人・団体)
- 申込方法：名前、住所、電話番号(携帯可)、性別、生年月日、FAX・メールアドレス(お持ちの方)を明記の上、E-mail、FAX、郵便にて下記まで申込
※上記申込方法が出来ない方は、電話連絡にてご確認下さい
- 募集主体：宮城県大地震復興支援市民活動ネットワーク
●連絡先：〒249-8799 神奈川県逗子市逗子6-1-3 逗子郵便局留め
東日本大震災復興支援市民活動ネットワーク宮城
間瀬利恵 宛
TEL:080-4353-7373(ボランティア担当:間瀬(まなべ))
※平日は17:15以降でないと電話には出れません
のでご了承ください
FAX:046-827-8754
E-mail:bora.miyagi@gmail.com

被災現場でのボランティア募集

これまで、行政や自衛隊の支援が行き届かない民間の小さな避難所(個人宅)を見つけ、物資を届けることを行ってきましたが、被災現場での支援内容が変化し、多くの人的支援が必要になっています。

石巻・女川・南三陸・気仙沼・陸前高田方面の被災現場で、ボランティアを急募集しています。

- 活動内容：ア)泥(津波)の掻き出し掃除などの体力仕事
イ)泊り込みでの炊き出し、ボランティアセンター

の開設、子どもの勉強のお手伝い、地域の人たちとの交流、指圧・マッサージ、被災者のメンタル面での支援などの人対象の支援
※7:30と19:30にミーティングがあるので、どちらからか参加していただけます
※暖房のない体育館にシュラフで寝泊まりする、下記現地本部まで自力で往復できるなど、ある程度タフでないとまらない面もあります。内容と現状をご理解のうえ、お申し込みください

●活動場所：石巻、女川、南三陸、気仙沼、陸前高田方面
活動の際は、RQ(レスキュー)市民災害救援センター東北現地本部(登米市東和町米川字寺内31番地 旧鷲淵小学校体育館内)に直接行っていただく事になります

●申込方法：タイトルに「佐々木豊志あてボランティア参加願い」と書いて以下のアドレスにお問い合わせください

●募集主体：RQ市民災害救援センター
(日本エコツーリズムセンター内)

●活動団体：(特活)日本エコツーリズムセンター
くりこま高原自然学校

●連絡先：RQ東北現地本部
HPあり E-mail:rqtome@gmail.com
URL:<http://www.rq-center.net/>

●応募方法：課題作文、エントリーシート(下記URLよりダウンロードできます)、ご自身が今までに取り組んできた活動等の資料(実績のある方)を郵送、E-mailにて応募

●応募締切：6月15日(水) 消印有効
書類選考に通過した方は、東京にて8月3日(水)に面接審査を行います(予定)

●主 体：一般財団法人 セブン-イレブン記念財団
●連絡先：海外研修事務局(担当:小野)
HPあり 〒102-8455 東京都千代田区二番町8-8
TEL:03-6238-3872 FAX:03-3261-2513
E-mail:kensyu14@7midori.org
URL:<http://www.7midori.org>

震災関連案内

東日本大震災被災地支援(パソコン寄贈・貸出)プログラム

宮城、岩手、福島で被災した団体及び個人にリユースパソコンを無償で寄贈・貸出します。

●対象団体：被災した非営利団体、教育機関に寄贈

●対象個人：被災した障害者、高齢者(65歳以上)、子育て中の主婦に1年間貸出

●パソコン：ノートブック型及びデスクトップ型リユースパソコン(Microsoft Windows XP Professional、Office2007 Personal、セキュリティソフト(キングソフト)をプリインストール)

●募集期間：2011年6月1日～2012年3月31日(予定)

●連絡先：(特活)イー・エルダー東北支部

HPあり TEL/FAX:022-796-8091
E-mail:tohoku@e-elder.jp
URL:<http://www.e-elder.jp>

お知らせ

第14回環境ボランティアリーダー 海外研修参加者募集

環境ボランティアリーダーが環境先進国ドイツのNPOから組織運営や活動技術を学び、帰国後、研修で得た情報や経験、ノウハウを日本各地の活動現場で活かしていくことを目的に実施しています。これから市民社会をリードしていく「環境ボランティアリーダー」の皆様からのご応募をお待ちしています。
※内容の詳細はHPをご覧いただくか、お問い合わせの上ご確認ください

●日 時：10月18日(火)～10月27日(木)までの10日間(予定)

●場 所：ドイツ

●内 容：環境先進国であるドイツにおいて、ドイツ国内最大の環境団体や関係機関のプログラムに参加し、資金調達や人材育成について学びます

●応募条件：1)現在、日本国内外で環境ボランティア活動の実践においてリーダーシップを発揮している、または今後リーダーシップを発揮したいと思っている方
2)2011年10月下旬の海外研修参加可能な方
3)研修帰国後、「環境ボランティアリーダー会」に入会し、地域の環境NPOへの情報提供や支援活動の連携が出来る方

●参 加 費：研修における渡航費、宿泊費及び10日間のプログラム参加費は財団が負担
※旅券印紙代、団体行動以外の飲食代、電話代、洗濯代、超過手荷物料金などは参加者負担

●定 員：5名

「納骨保管」「故人納骨堂」

この度の「東日本大震災」により、墓地や納骨堂が流されたり、泥に埋もれ散乱している惨状があります。これに対してNPO法人として大切な先祖の方々を供養を第一と考え、各地域のお寺様にお願いしたところ、被災された皆様のためにご協力いただきました。

●内 容：★「納骨保管」

1年間無料で故人のお骨をお預かりいたします

★「故人納骨堂」
震災被害により納骨設備の整っていない地域において、設備準備金として5万円をお預かりし、1年後の改葬時に返金いたします

●主 催：(特活)まかせて「安心」シルバーサポート宮城

●連絡先：〒983-0003 仙台市宮城野区岡田字樋前11
(被災したため、現在新たな拠点を考慮中です)
TEL:022-388-9986 FAX:0223-34-8708

ありがとうございます

今月の新入会員・継続会員 (2010.5.17現在) 敬称略

《正会員37名》

★仙台市 特定非営利活動法人仙台シニアネットクラブ
猪狩慎一 佐々木亮亮 吉田昭雄

《賛助会員20名》

★登米市 特定非営利活動法人どんぐりの家
《情報会員78名》

★仙台市 特定非営利活動法人みやぎ宅老連絡会
市川喜巳
★高松市 高松市ボランティア・市民活動センター

会員募集

会員種類	年会費
個人正会員	10,000円
NPO正会員	10,000円
法人正会員	20,000円
個人NPO賛助会員	5,000円
法人賛助会員	30,000円
情報会員	3,000円

郵便振替口座

口座番号 02250-0-43800

加入者名 特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる

杜の伝言板ゆるるは、地域の課題を解決するために活動するNPOの継続的運営やそれに参加するボランティアの育成を支援している団体です。

特に1997年に創刊した月刊ゆるるは、市民活動やボランティアをしたい市民、それを応援したい企業、行政、そしてNPOをつなぐ情報誌として広く活用されています。

これからもNPOや参加する市民にとって役立つ情報を発信し、地域の生活環境が向上するように活動していくままで、ぜひ、私たちの会員となって応援してください!!

■会員には毎月「月刊ゆるる」が届きます
※正会員以外は、総会での議決権がありません

杜の伝言板ゆるる (会員申込みの方は、通信欄に会員の種類をご記入下さい)



杜の伝言板

ボランティア 市民活動 情報

ボランティア
お知らせ
イベント
助成金

募集はこちらから

◆ろうきんは「助け合い」の金融機関。働く人の暮らしと福祉、社会の充実に取り組みます◆
宮城県とろうきんが提携し、東日本大震災で被災されたみなさまを応援します！

宮城県勤労者地震災害特別融資制度のご案内

宮城県勤労者地震災害特別融資制度

お申込み期間：平成23年9月30日まで

- ★ご利用いただける方：
 - 企業等に勤務し、宮城県内に住所か勤務先がある方
 - 原則満20歳以上で、勤続年数1年以上、前年税込み年収が150万円以上の方
 - 当金庫の審査基準を満たされる方

★お使いみち：罹災による生活再建及び復旧のために必要な資金

- 家屋の修繕・改修費用
- 家財道具購入費用
- 車両の修理・買換費用
- 傷病の入院・治療費
- 葬祭費用
- 賃貸住宅入居費用
- 当面の生活資金
- その他災害復旧に要する資金（但し、借換え資金は除く）

★ご融資金額：最高**200万円**

★ご融資期間：最長**10年**以内

★金 利：**年0.80%**（固定金利）

★担保・保証：担保は不要です。当金庫指定の保証機関をご利用いただけます。

保証料は別途（年0.4%～年0.8%）必要になりますが、保証料が一部補給される場合もあります。

2011年5月20日現在



お問合せは、お申込は<東北ろうきん>
宮城県内の最寄の店舗へ

ホームページ <http://www.tohoku-rokin.or.jp>

フリーダイヤル

0120-1919-62

〒980-8661 仙台市青葉区北目町1-15

杜の伝言板ゆるるからのおし�らせ



(特活)杜の伝言板ゆるるでは、津波でパソコンが流出したり、地震のときにパソコンが落ちて壊れてしまった、というような、被災してパソコンを無くして困っているNPOの皆さんにパソコンを提供します。
詳しくは下記までお問い合わせください。

お申込み
お問い合わせ

特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
TEL:022-791-9323 FAX:022-791-9327
E-mail:npo@yururu.com

活動資金ご協力のお願い

杜の伝言板ゆるるは、地域の問題解決に取り組むNPOの運営支援及びボランティア活動の支援をしていく団体です。

今回の東日本大震災において、たくさんのNPO・NGOがさまざまな救援活動に取り組んでいます。私たちはその活動を多くの県民の皆さんに伝え、更に多くのNPOが継続して活動し、一日でも早く各地が復興できるよう、県内のNPOに対してさまざまな支援をしていきます。
ぜひ、私共の活動をご理解いただき、活動資金のご協力をお願い致します。



口座番号 02250-0-43800

加入者名 特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる



杜の伝言板

発行：特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区権岡3-11-6 コーポラス島田B6

TEL: 022-791-9323 FAX: 022-791-9327

E-mail: npo@yururu.com URL: <http://www.yururu.com>

編集：大久保 朝江

表紙イラスト：大林

デザイン：eri

発行日：2011年6月1日

発行部数：8,000部

印刷：コマツ・コーポレーション

